

## 「春日井市都市計画マスタープラン(案)に対する市民意見と市の考え方」

## 1 パブリックコメント実施概要

実施期間 平成21年6月1日～7月1日

公表方法 「春日井市都市計画マスタープラン(案)」を市の各施設(都市政策課、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館、レディヤンかすがい及び総合福祉センター)に設置するとともに、市ホームページに掲載

募集方法 郵送、ファックス、電子メールもしくは持参による提出

募集結果 8名、32件

## 2 意見内訳

番号	意見の分類	件数
1～8	全体的な意見	8
9～17	土地利用	9
18	市街地整備	1
19～20	道路・交通	2
21～28	公園・緑地	8
29	住宅・住環境整備	1
30	都市防災・防犯	1
31～32	都市景観	2
	合計	32

## 3 提出された意見と市の考え方

	分類	提出いただいた意見の要旨	意見に対する市の考え方
1	全体的な意見	この都市計画マスタープランにより、良好な春日井市のまちづくりを進めることを期待する。	本計画に基づき、本市のあるべき都市の将来像の実現に向け、まちづくりを進めていきます。
2	全体的な意見	財政的に厳しいとは思いますが、将来、自分の子どもたちが、自分から春日井市に住みたいと言ってくれる様なまちづくりを行ってほしい。	本計画では、「にぎわいと活力に満ち いつまでも住み続けたい 未来に輝くまち」をテーマに掲げ、都市機能の集約や安全安心なまちづくりなどを行い、便利で快適に暮らせるまちづくりを進めていきます。

3	全体的な意見	時代のキーワードである「低炭素社会」という言葉を入れ、都市計画から低炭素社会を支援できることを強調できるとよいのではないか。	現況と課題の「まちづくりの方向性」に「低炭素社会」の文言を追記し、「地球規模で問題となっている地球温暖化から地域生態系の保全に至るまで、さまざまな環境ニーズに配慮し、森林及び農地の保全や環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進などを行い、低炭素社会を構築していくことが求められています。」とします。 あわせて「低炭素社会」の語句説明についても分かりやすく表記を追加します。
4	全体的な意見	構想は素晴らしいが、「図ります。」「目指します。」などの抽象的表現ではなく、もう少し具体的で実行の確実性のある表現であってほしい。また、本プランの法的拘束力はあるのか。	本計画は、都市計画法第18条の2に基づき策定するもので、10年後の都市の将来像の実現に向けた、都市計画に関する基本的な方針を示しております。 今後は、この方針に基づきながら、都市計画を進めていきます。
5	全体的な意見	市民の声を聴くのも大変重要なことだが、いろんな分野でまちづくりに力を注ぐNPO、民間団体の意見を聞く機会があってもよかったのではないか。	本計画では、アンケートや地域懇談会により広く、市民の皆さんのご意見をいただき、また、策定委員会では、市民代表として各種団体の方々にご意見、ご提言をいただきながら、策定しています。
6	全体的な意見	めざす都市像は環境、癒しがキーワードである。企業誘致も環境ビジネスであり、環境破壊企業は是非除いてほしい。	全体構想の「まちづくりの目標」において、「人と環境にやさしいまちづくり」を掲げ、環境への負荷を極力少なくし、人と環境にやさしいまちを目指していきます。
7	全体的な意見	市という街が成り立っていくには、緑が重要。春日井市にはふれあい緑道という、全国的にも珍しく、胸を張れるような緑の帯がある。	全体構想の「まちづくりの目標」において、「うるおいのあるまちづくり」を掲げ、今後も緑豊かな自然環境の保全と活用を行い、うるおいのあるまちづくりを目指していきます。

8	全体的な意見	都市計画マスタープランに対する意見とは異なるが、今後の検討課題として、①地球環境を守るため、②天然石油の枯渇を遅らせるため、③高齢者を活用するため、プラスチックの種類ごとに色分けするなど、即座に分別できるような改良をし、高齢者を活用してこれを分別し、元の原料にもどし、再度成形して利用することを考えることが必要ではないか。	マスタープランの将来像を示すまちづくりの目標の1つとして、「人と環境にやさしいまちづくり」を掲げ、環境への負荷を極力少なくした、人と環境にやさしく快適で健康なまちを目指していきます。
9	土地利用	市役所から春日井駅までにある商店街の通りが昼間でもシャッターの閉まったところが多い。商店街がもっと元気になるように手をうつてもらいたい。	市役所のある鳥居松周辺から JR 春日井駅周辺にかけては、商業・行政施設や文化施設などの集積やまちなか居住を進めることで、この地区の商業機能の活性化とにぎわい空間づくりを進めていきます。
10	土地利用	市街化区域と市街化調整区域に区分することは、土地利用規制の手法の一つである。だから、その前提となる土地利用の方針が必要ではないか。	本計画では人口減少社会や成熟型社会への転換などの時代潮流を踏まえ、都市機能の集約や環境への配慮など、これからのまちづくりの方向性を示しております。このまちづくりを計画的に進めるにあたり、市街化を図る区域と抑制する区域を定め、秩序ある土地利用を誘導していきます。
11	土地利用	35 ページの分野別のまちづくり方針「施策の分類」で、土地利用を1)～7)に分類するなら、前の市街化区域及び市街化調整区域の二区分は削除すべきである。	本市では、計画的な公共施設整備による良好な市街地の形成、無秩序な市街地の拡大による環境悪化の防止、都市近郊の優良な農地との調和などの目的を達成するため、市街化区域と市街化調整区域の区分をしております。このため、全体構想の「土地利用」に記載しているとおり、市街化区域及び市街化調整区域の基本的な土地利用の方針として1) 商業系地区から、7) 産業誘導地区を示し、秩序ある土地利用を誘導していきます。

12	土地利用	37 ページの「分野別のまちづくり方針」5) 農業・森林地区の項に優良な農地とあるが、「優良な農地」の定義が曖昧である。	全体構想の「土地利用」に記載しているとおり、優良な農地とは、生産機能に加え、保水機能や都市緑地としての機能、さらには都市内における緑の景観形成など、都市計画上の観点での都市機能を有している農地としています。
13	土地利用	67 ページの地域別構想「西部地域」及び 77 ページの「中東部地域」のにぎわいの方針に、市民病院周辺、東名高速道路及び内津川沿いの優良農地の保全を記述すべきである。	全体構想の「土地利用」に記載しているとおり、優良な農地については、保全に努めていきます。
14	土地利用	86 ページの地域別構想「東部地域」の方針に、優良な農地を大切にした秩序ある街づくりの項目が必要である。	
15	土地利用	91 ページの地域別構想「北部地域」の方針「自然環境と調和した工業地の創出による活力ある街づくり」の項で、「既存の工業団地周辺などにおいては、」の表現を削除してほしい。	都市計画上の観点から、自然や住環境への配慮と調和を図りながら、計画的に産業機能を誘導することとし、全体構想の「土地利用」に記載しているとおり、既存工場が建ち並んだ幹線道路沿道周辺や交通利便性の高いインターチェンジ周辺などを秩序ある土地利用を図る地区としています。
16	土地利用	農地を守り、春日井の緑豊かな田園を残してほしい。	本計画は都市計画に関する基本的な方針であり、全体構想の「土地利用」に記載しているとおり、優良な農地については、保全に努めていきます。
17	土地利用	商業、工業だけでなく、農業にも力を入れてほしい。おいしくて安全な物が食べられるよう、また日本の農業を守り自給率を高めるため、地産地消をめざしてほしい。農業従事者の声を聞き、何をサポートすればいいか把握してほしい。キューバのように、公園や空き地などでも野菜を育てられるようになればいい。	

18	市街地整備	JR 春日井駅では、お年寄りや子ども連れが苦勞して階段を昇り降りしており、安心して電車に乗れるよう JR 春日井駅にもエレベーターを設置してほしい。	全体構想の「市街地整備」に記載しているとおり、JR 春日井駅やその周辺については、都市交流拠点として快適な歩行環境を確保するため、駅舎や駅前広場、歩道などのバリアフリー化を進めていきます。
19	道路・交通	JR 春日井駅も JR 神領駅と同様、駅の北と南が歩道でつながった、南北の往来に便利なものとする必要があると思う。	地域別構想「中部地域」にぎわいの方針に記載しているとおり、JR 春日井駅については、南北の自由通路の整備を進めていきます。
20	道路・交通	93 ページの地域別構想「北部地域」の安全・安心の方針について、北部地域の生活道路は整備が遅れているため、郷中の主要な生活道路に、隣接の遊休地等を利用してすれ違いのためのポケットパークをつくり、歩行者レーンの設置に取り組んでほしい。	地域別構想の「北部地域」安全・安心の方針に記載しているとおり、歩行者レーンの設置など生活環境の向上のための道路整備を推進していきます。 また、全体構想の「住宅・住環境整備」に記載しているとおり、街づくり支援制度を活用することにより、地域住民と協働による住環境の整備・改善を図っていきます。
21	公園・緑地	93 ページの地域別構想「北部地域」の快適の方針にある内津川緑地の項目について、内津川の改修整備状況を市は詳細に把握しているのか、また河川周辺の動植物の生息、生育状況の変化をどれだけ把握しているのか。20 ページの「市民が感じる春日井市の魅力と課題」中、魅力（満足しているところ）として「内津川などの河川が綺麗」とあることに抵抗を感じる。	河川の整備状況等については、情報の把握に努めています。今後も良好な水辺環境の形成に努め、身近にうるおいの感じられるまちを目指し、積極的に情報の把握や関係機関への働きかけを行っていきます。
22	公園・緑地	93 ページの地域別構想「北部地域」の快適の方針にある内津川緑地を、自転車歩行者道として早期に整備し、北部地域（主に旧坂下町）の住民が安全に安心して JR 中央線を利用できるようにしてほしい。	地域別構想の「北部地域」の記載のほか、全体構想の「将来都市構造」においても、「うるおい軸」として内津川緑地などを位置付けており、水と緑に親しめる憩いの場となるよう、遊歩道をはじめ有効な活用を検討し、関係機関への働きかけを行っていきます。

23	公園・緑地	市内の川沿いを「うるおいの軸」とし、水と緑に親しむ憩いの場としたことは大変素晴らしいことである。ただ川沿いは県、国の管轄であり市では整備すら出来ないのではないか。	河川敷の多くは国や県などの所管となっていますので、関係する法令等を遵守しつつ、国等の関係機関へ働きかけながら「うるおい軸」として整備を目指していきます。
24	公園・緑地	交通量の多い道路への植栽を計画しているようで嬉しい。	全体構想の「公園・緑地」に記載しているとおり、道路空間や学校などの公共施設の緑化を推進し、緑豊かでうるおいのある快適な環境の創出を図っていきます。
25	公園・緑地	みろく山麓に公園を配置することだが、自然の中に人工的な物はできるだけ無い方がいいので、計画を進める時に市民の意見も聴き充分検討してほしい。	みろく山麓周辺については、豊かな自然があり、森林の適正な整備により保全に努めるとともに、市民が自然と親しめる場として活用の促進に努めていきます。新たな公園を整備するような場合は、自然環境を活かした公園とするよう市民の皆さんのご意見をいただきながら進めていきます。
26	公園・緑地	「自然とふれあい、やすらぎ、憩いのある空間をめざす」とあり、大賛成である。	今後も緑豊かな自然環境の保全と活用を行い、うるおいのあるまちづくりを目指していきます。
27	公園・緑地	横浜市のように、川に親しみ、そこに暮らす人が癒され、元気がでる、そんな空間を街の中に作れるとよい。専門家だけでなく、市民参加による街づくりを望む。	全体構想の「公園・緑地」に記載しているとおり、自然とふれあい親しめる良好な水辺環境の形成に努めていきます。 今後も市民参加によるまちづくりを進めていきます。
28	公園・緑地	東部丘陵のような大きな緑について、保全や活用方法を明記した方がよいのではないか。	地域別構想「東部地域」快適の方針に記載しているとおり、東部丘陵については、市民が自然と親しめる場として東海自然歩道などの活用、森林の適正な整備による保全に努めていきます。

29	住宅 ・住環境整備	高蔵寺ニュータウンは、高い水準で整備されたまちにもかかわらず、未利用地の存在など、有効な活用がされていない。少子高齢化が進展していく中、効率的なまちづくりを行なうことが必要であり、既存ストックを活用するなどして、高蔵寺ニュータウンを活力あるまちにしてほしい。	地域別構想「東部地域」の方針に記載しているとおおり、高蔵寺ニュータウンにおいては、道路や公園、鉄道駅などの既存ストックの活用やバリアフリー化を進め、地域住民が主体となった暮らしやすい新たなニュータウンとして活性化を図ることとしており、その実現に向け、まちづくりを進めていきます。
30	都市防災 ・防犯	東海豪雨のような大雨から、家や車など財産を守るために、川を広くしたり、雨水を貯める池をつくるなど、具体的な工事が必要ではないか。	全体構想の「都市防災・防犯」に記載しているとおおり、河川改修や排水路、公共下水道、ポンプ場などの整備を進めていきます。また、雨水調整池や雨水浸透ます、透水性舗装などの設置を促進し、大雨時の雨水流出の抑制に努めていきます。
31	都市景観	19号バイパス沿いは殺風景なので、落葉樹と広葉樹をうまく組み合わせた安らぎのある景観を望む。	全体構想の「まちづくりの目標」において、「うるおいのあるまちづくり」を掲げ、街路や公園、公共施設や住宅地の緑化などにより、花と緑につつまれたうるおいのある街なみが形成されたまちを目指しており、国道等の管理者へも景観に配慮した施設整備について働きかけを行っていきます。
32	都市景観	JR 春日井駅周辺をバリアフリーや景観にも配慮し、市外の友人たちにも胸をはって自慢ができるよう整備を行ってほしい。	全体構想の「都市景観」に記載しているとおおり、JR 春日井駅周辺においては、バリアフリー化とともに、景観に配慮した駅舎など施設の整備を促進し、市の玄関として魅力ある駅前空間の創出に努めていきます。